

湘南大庭地区 子どもサポートだより

2014年(平成27年)1月吉日
発行：湘南大庭地区子どもサポート会議
事務局：湘南大庭市民センター
TEL 0466-87-1111

～地域に飛び出し！地域の一員として地域に懐く子～

会長 南 英毅

当子どもサポート会議は、平成13年に設立し「地域の子は、地域で育てる」ことを基本に、子ども達が「地域の一員として活動し、地域に懐く」環境づくりと活動を地域諸団体と連携した事業に取り組んでいます。子ども達が、「ボランティアとして地域の行事等に参加し、多くの人とふれあい、交流を深め、地域に懐く子どもに育って欲しい」との願いを込めた取り組みをおこなっています。また、子ども達がボランティア活動を通して、人として育つ上で重要な「社会性の育ち」の支援を活動の目標にしています。今では『ボイ捨て無くし隊、敬老会、ふるさとまつり(福祉バザー)、春一番の音楽会、遊ing西高、また「子どもから見た“地域”写真・絵画展』等、子ども達の活動の盛んな地区になっています。

講演会報告『子どものネット利用の現状と大人のスキルアップ』

大人の知らない子どものネット世界

秋の深まった11月22日、昨年度に引き続き、子どもサポート会議主催による講演会を実施しました。今年『お助けNet支援サービス』の古賀大吉さんを講師にお招きしました。初めに、子どもたちの現状を中学校の先生にご報告いただきました。まず、大庭中の望月先生より市内の状況、学校の状況(無料通話アプリによるトラブル)の説明を受けました。次に、滝の沢中学校の橋本先生により「子どもは、初めて自転車に乗るときは、安全のために補助輪で支えた。しかし携帯電話等を与えるときはそのまま補助輪に相当するものがない。」と言うことを説明されました。



古賀さんの講演では、子どもたちの多くは、小学生のときにゲーム機を購入して遊びはじめるが、子どもたちはそこからインターネットに接続し、買い物をしたり、課金されている状況と『Wi-Fi(ワイファイ)』、『ペアレンタルコントロール』、『すれちがい通信』、『JS6』、『JC2』、『わらわやうせ』など保護者が知らない世界の説明を受けました。また、タブレット端末を持参いただき、参加された先生や地域の方に実際に無料通話アプリで、会話や動画の送信などを体験し、現状を知っていただきました。

子どもサポート会議では、小学生、中学生の安全・安心を支えるためには、大人自身がより多くのことを知ることも大事と考えています。

今後も地域の子どものために、より実のある講演会を実施していきます。



子どもたちから見た「地域」写真・絵画展

12月1日から1月31日まで湘南大庭市民センターロビーにて

夏休みに「湘南大庭地域」を題材に写真、絵画を募集した作品を展示しました。子どもたちのキラキラとした感性に、毎回驚かされます。普段見慣れた風景も、子どもたちのフィルタにかかると、また違ったものに感じられます。今回も応募が多数あったため、展示は12月と1月、2回に分けて展示します。ぜひ、ご覧になってください。

- ・前半：12/1～1/9
 - ・後半：1/10～1/31
- 本年度は
- ・写真209点
 - ・絵画24点
- 応募がありました。



湘南大庭地区 私の学校づくり

藤沢市立大庭小学校 校長 吉田 日登美

「はじめに子どもありき」私はこの言葉をとても大切にしています。学校は子どもたちの成長を手助けする場です。学校はそのための土壌となり、子どもたちを小さな種から大輪の花に育てあげていく場と考えています。

子どもたち一人ひとりの個性をすばやく見取り、その子どもにあった指導に力を入れていくこと。子どもの可能性を生かし、達成した時の喜びを一緒にあじわう。地域も同じです。地域の様々な行事を通して子どもたちの笑顔が見られます。その笑顔の中に子どもの成長があります。これからも地域と協力し、子どもたちと一緒に子どもたちのための学校づくりに力を注いでいきたいと思っています。



2学期始業式 児童の言葉

藤沢市立滝の沢小学校 校長 加藤 優子

学校あいうえお、『あかるく・いきいき・うれしそうに・えがおで通う・おもしろい学校』。子ども達が優しく、たくましく育つためには、一人ひとりを認める気持ちやお互いにつながろうとする気持ちが必要です。

安心してオープンに会話ができる関係が大切です。滝の沢小学校の縦割り活動・横割り活動・学級活動等を通して、笑顔でつながる学校をつくりたいと思います。そして、子ども達だけでなく、職員の笑顔とチームワークをも支えてくれる、保護者や地域の方々とのつながりをさらに広げていきたいと考えています。私自身、たくさん褒めてもらって、笑顔で支えてもらって、今があるような気がします。「滝の沢小学校が大好き」そんな言葉がいろいろな場で聞けるように取り組んでいきたいです。



運動会の全校ダンスを上級生から下級生に教えています

藤沢市立駒寄小学校 校長 川地 啓文

駒寄小学校は創立34年目。湘南大庭ライフタウンの街の成熟と共に歴史を刻んできました。地域の方々のお付き合いで気づくのは、一線を退かれても、まだまだ余力を残したマンパワーがあふれている街だということです。

今年度から学校支援コーディネーターとして駒寄小学校のために力を貸して下さっているお二人のなんとすごいこと！学校花壇は保護者ボランティアの皆様のご協力も得て半年で見違えるように整備されました。そのエネルギーの源は地域の方々が地域の子どもの思いやり、健やかに育てほしいという願いとだと強く感じます。地域に支えられ、地域と共に歩む学校でありたいと思います。



学校コーディネーターさんは、子どもたちとも大の仲良しになりました

藤沢市立小糸小学校 校長 新屋敷 瑞穂

『全校みんな仲良し！』今年度の重点目標です。運動会や音楽会、集会、クリーンアップ大作戦など、みんなで決めた目標やスローガンに向かって全校が心を一つに活動しています。

遠足や地域探検、YOSAKOI 小糸、「たんぼぼ」や「こいとっ子」では上級生と下級生の思い合いが育ち、教職員も見守る人もなかなか息が合っています。子どもたちには、みんなが笑顔で過ごせるよう、相手の気持ちをわかって行動できる人間になってほしいです。保護者、地域の方々には「子ども達のために！」という熱い思いで見守り、活動をして下さっていると強く感じます。子ども達もこうした周りの大人の温かみをじんわり感じとって安心しているのだと思います。



集会委員会主催「1年生歓迎集会」